



9月*敬老会、10月*利用者様が作った作品の展示会や、いなぎ苑全職員が制作意欲を燃やす案山子作り。11月*利用者様に苑で焼いた焼き芋をお召し上がりいただき、お気に入りの案山子を選んでいただく案山子コンテスト等についてご紹介いたします。また、大丸地区にある大丸憩いの家での活動も合わせてご紹介いたします。

敬老 祝賀会

デイサービスでは9月18日・19日・21日に、特養では9月20日に敬老祝賀会を行いました。例年は外部より演奏家を招いてコンサート等を開催していましたが、今年は新型コロナが収まらない為、職員が中心となり創意工夫を凝らし、お祝いとし物を出し物を披露しました。お馴染みの歌を合唱し、可愛らしく変装した職員の歌や踊りで会場は賑やかな笑い声に包まれました。



～ 憩いの家 再開しました ～

コロナ禍の影響の為、暫くお休みを頂いていた大丸憩いの家を9月15日より再開しました。人数を制限し3蜜を避ける等、感染予防策を取りながら皆さんに集まって頂いています。検温や利用前のアルコール消毒、時間短縮等の対策を行い開催しています。新型コロナに負けない様に皆さんと活動を続けていきます。



～ 作品展 ～

期間：10/22～10/31

デイサービス利用者様が日頃の活動の中で制作している作品をエントランスと、さくら庵2階にて展示しました。ご見学された利用者様から「この作品は上手に出来ているわ」「私が作った作品が飾ってある」「やってみたくけど、難しそうね」等と色々な感想が聞かれました。



～ いなぎ苑・秋の風物詩 ～



【いなぎ苑の案山子たち】

今年は利用者様と楽しんだ薩摩芋掘り。今年は職員だけで掘り起こしました。焼き芋機で更に甘くねっとりとした焼き芋は間食でお出ししました。

今年も案山子が勢ぞろいしました。どの案山子もご利用者に美味しいお米をたくさん食べていただけるように、しっかりと米当番をしています。

【石焼き芋機で熱々ほくほく】



～ 施設長より ～

第二の心臓を鍛えましょう

よく、ふくらはぎは「第二の心臓」と呼ばれています。血液の循環において上半身は心臓が、下半身は血液を送り出すポンプのような役割をしている「ふくらはぎ」が担っているとのこと。出来る限り積極的に散歩をしたり、体を動かして大事な命を延ばしましょうね。新型コロナウイルスに負けない体力を作りましょう。

永田 穂積